

2020 年 9 月 4 日
弁護士ドットコム株式会社

**「利用者の指示に基づきサービス提供事業者自身の署名鍵により暗号化等を行う
電子契約サービスに関する Q & A（電子署名法第 3 条関係）」における
クラウドサインの推定効と今後の対応について**

令和 2 年 9 月 4 日付「利用者の指示に基づきサービス提供事業者自身の署名鍵により暗号化等を行う電子契約サービスに関する Q & A（電子署名法第 3 条関係）」（以下「3 条 Q&A」）により、いわゆる事業者署名型の電子契約サービスについて、一定の要件を満たすことにより、本人による電子署名が施された電子文書の真正性を推定する効力が及ぶ旨の見解が、電子署名法の主務官庁である総務省・法務省・経済産業省より示されました。

参照：法務省ウェブサイト <http://www.moj.go.jp/MINJI/denshishomeihou.html>

弁護士ドットコム株式会社（東証マザーズ 6027、東京都港区、代表取締役社長：内田 陽介）が提供する Web 完結型クラウド契約サービス「クラウドサイン」は、かねてよりクラウドサインのスタンダードプラン以上をご利用いただいているユーザー向けの認証方法として、ID・パスワード認証およびメール認証に加えて、

- ・ユーザーが所有するデバイス（スマートフォン・PC 等）を用いた二要素認証機能
- ・二要素認証を実装した ID プロバイダとの連携（シングルサインオン）機能

を提供しております。これらをご利用いただいているユーザーの皆さまは、今回の 3 条 Q&A の要件を満たす電子署名が可能となります。

また、クラウドサインでは 2020 年 9 月中（予定）に、全ユーザーを対象に、二要素認証機能の無償提供を開始いたします。これにより、クラウドサインのフリープラン（無償）ユーザーによる電子署名においても、3 条 Q&A の要件を満たします。

さらに、送信者が 3 条 Q&A に沿った電子署名を求める場合に、受信者側においてもいずれかの二要素認証を必須とする「3 条電子署名依頼機能（仮称）」も、2020 年内を目処に実装する予定です。

クラウドサインは、引き続きユーザーの皆さまが、法的・技術的に安心してお使いいただける電子契約サービスの提供に努めてまいります。

■「クラウドサイン」について（<https://www.cloudsign.jp/>）

「クラウドサイン」は、「紙と印鑑」を「クラウド」に置き換え、契約作業をパソコンだけで完結できる Web 完結型クラウド契約サービスです。全てがクラウド上で完結するため、契約締結のスピード化とコスト削減を実現します。電子契約機能には、「いつ・誰が・どの契約に合意したか」を証明する厳格な電子署名とタイムスタンプを付与しています。リモートワークの環境下においても契約書の証拠力を担保しながら、事業活動に重要となる円滑な契約業務を可能にします。2015 年のサービス提供以来、導入社数 9 万社を突破した業界 No.1 のサービスです。

弁護士ドットコム株式会社について <https://corporate.bengo4.com>

本社 | 東京都港区六本木四丁目 1 番 4 号

設立日 | 2005 年 7 月 4 日

資本金 | 439 百万円（2020 年 6 月現在）

代表者 | 代表取締役会長 元榮 太郎（弁護士）、代表取締役社長 内田 陽介

上場市場 | 東京証券取引所マザーズ市場

事業内容 | 「専門家をもっと身近に」を理念として、人々と専門家をつなぐポータルサイト「弁護士ドットコム」「ビジネスロイヤーズ」「税理士ドットコム」、Web 完結型クラウド契約サービス「クラウドサイン」を提供。

<本件におけるお問合せ先>

弁護士ドットコム株式会社 広報担当

所在地 | 〒106-0032 東京都港区六本木四丁目 1 番 4 号

T E L | 03-5549-2854 / F A X | 03-5549-2565

E-Mail | info-press@bengo4.com